

2023年3月14日
イオン東北株式会社

全社一体となった安全活動の定着化が評価され
**第1回「SAFE アワード」ウェルビーイング(安全衛生)部門で
シルバー賞を受賞**

イオン東北株式会社（本社：秋田県秋田市、代表取締役社長：辻 雅信）は、第一回「SAFE アワード」（主催：厚生労働省）のウェルビーイング（安全衛生）部門にて、シルバー賞に選ばれました。



「SAFE アワード」は、厚生労働省が職場において実施されている労働災害防止や安全・健康の増進のための取り組み事例を募集し表彰することで、優良な取り組みを進める職場の「見える化」を図り、企業・労働者によるさらなる取り組みを促進することを目的としています。第1回目となる今年度は、全国のSAFE コンソーシアム*加盟企業から85事例の応募があり、一般投票も経て、4部門全10事例の授賞企業・団体が決定されました。

イオン東北は、ウェルビーイング（安全衛生）部門において、取り組み事例「全社一体の改善サイクルによる安全活動の定着化」が評価され、シルバー賞に選ばれました。

イオン東北はこれからも、安全衛生の定着を図り、お客さまにとって快適なお買物環境と従業員の働きやすい職場環境づくりに取り組んでまいります。

※SAFE コンソーシアムは、従業員が安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目的として、企業・団体等の幅広い関係者が参画し、2022年6月に設立されたコンソーシアムです。2023年2月16日現在、631社が加盟。

ご参考

◆第1回「SAFE アワード」の概要

募集部門：「ウェルビーイング（安全衛生）部門※」「転倒災害防止部門」「腰痛予防部門」
「企業等間連携部門」

※ウェルビーイング（安全衛生）は転倒災害防止および腰痛予防以外の取り組みが該当

募集期間：2022年11月17日（木）～12月31日（土）

投票期間：2023年1月27日（金）～2月15日（水）

一次選考：5つのブロック（北海道・東北ブロック／関東ブロック／東海・北陸ブロック／近畿ブロック／中国・四国・九州・沖縄ブロック）ごとに選考を行い、ブロック賞を決定。

二次選考：ブロック賞受賞者の取組事例を「SAFE コンソーシアム」特設サイト内に掲載し、一般投票を実施。上位となった事例の中から、各部門の受賞者を決定。

◆当社の取り組み事例「全社一体の改善サイクルによる安全活動の定着化」



労働災害防止対策として、各店舗や本社における労働環境の問題点や改善策などを話し合う「安全衛生委員会」を定期的に行っています。また、店舗に労働災害防止の啓発ポスターを掲示するなどして労災防止に努めています。

また、安全衛生計画を作成し、それをもとに安全で安心な職場環境づくりのためのチェックリストや作業マニュアルを作成し、各店舗でマニュアルに沿った店舗運営を行いながら、定期的な内部監査によって安全性のチェックを行っています。本社各部署が店舗の安全衛生活動をサポートしながら各店舗で安全衛生に関する改善策を実施し、改善事例は全店舗で共有することで安全活動の定着化を図っています。